

## 母親同士の母乳育児支援グループやコミュニティ活動に参加することについて

ラクテーション・コンサルタント資格試験国際評議会（IBLCE）は、国際認定ラクテーション・コンサルタント（以下 IBCLC\*）をめざしている医療専門家（以下、志願者といいます）が母親同士の母乳育児支援グループやコミュニティ活動に参加していわゆる“普通”の母乳育児について学ぶことは重要であると信じています。このような組織のリーダーやカウンセラーでない志願者は、母親同士の母乳育児支援グループの集いに参加することで、受験資格のために要求されている45時間（または60時間）の教育時間のうち、最高4時間までを申請することができます（1回の参加を1時間として計算し4回の参加まで）。これらはオーストラリア母乳育児協会（ABA）やラ・レーチェ・リーグ（LLL）やその他の集いを含みます。

\*：IBCLC：母乳育児支援専門家の国際資格。試験を受けるためには受験する3年以内に45時間（日本語で受験する場合は60時間）の「専門的母乳育児教育時間」が必要

### ■1■母親同士の支援グループに参加を希望する志願者へ

母親同士の母乳育児支援グループは、母乳育児を望む母親のみなさんが互いの経験を分かち合い、支えあっている場です。志願者が受験資格のための教育時間の取得だけを目的に集いに参加することはその場に集う母親のみなさんに対して不躰な行為となります。志願者は母親同士の母乳育児支援から学ぼうとする気持ちが大切です。集いに参加する際には下記の事項を守ってください。

- (1) 集いに参加する前にあらかじめ電話をして集いのリーダーに参加を確認する。
- (2) 専門家が母親の集いに参加する際の以下のルールを事前にリーダーとよく話し合い、十分理解したうえで参加すること。
  - ・ 専門家としてではなく、母親もしくは母乳育児に関心のある一女性として参加すること
  - ・ 自然な母親同士の助け合いや話し合いを阻害する可能性があるため、自分が専門家であることは名乗らず、専門家としてのアドバイスもしないこと（集いの場で母親の乳房に触れたりすることは非倫理的なふるまいとしてIBLCEに報告される場合があります）
  - ・ 特定の病院や専門家の名前、商品名、集いとは関わりのないイベント名を出さないこと（自分の職場の宣伝をしたりすることは非倫理的なふるまいとしてIBLCEに報告される場合があります）
  - ・ 母親として自分の母乳育児の経験を話すことでディスカッションに加わるのはかまわない
- (3) (2)のルール内容を十分に理解し集いの中で守ると誓約できる志願者は、所定の書類を持参し集いに参加することができます。集い終了後、所定の書類に集いのリーダーに必要な事項を書き込んでもらいます。なお、遅刻・早退した場合は書類にサインはできません。

### ■2■母親同士の母乳育児支援グループのリーダーの方へ

国際認定ラクテーション・コンサルタント（IBCLC）をめざしている医療専門家（以下、志願者といいます）に学びの場を提供くださってありがとうございます。志願者は貴グループに参加し母親同士の母乳育児支援を学ぶことでIBLCEが主催する国際試験受験のた

めに必要な「専門教育時間」を得ることができます。

志願者から集いへの参加問い合わせが来ましたら下記の要領でご対応ください。

- (1) 事前に集い参加のルール（上記■ 1 ■の(2)の内容）を志願者と十分に話し合い、志願者がルールを理解し参加を希望した場合、IBLCE 所定書類を集いに持参するよう伝えてください。（所定書類についてたずねられたら、「IBLCE 日本のコーディネーター：Japan@iblce.edu.au に直接お尋ねください」と伝えてください）
- (2) 志願者が集いに参加いたしましたら、集い終了後に志願者が持参している IBLCE 所定の書類に必要な事項を記入いただき、署名してください（書類の書き方は下記に説明があります）。なお、志願者が遅刻・早退をした場合は書類にサインはしないでください。
- (3) 志願者に非倫理的なふるまいがあった場合（例えば、母親の乳房に触れたり、自分の職場の宣伝をしたり、など）、IBLCE 日本のコーディネーター：Japan@iblce.edu.au までご連絡ください。

2008.4. IBLCE 日本 コーディネーター

井村真澄

---

Name of Observer (IBLCE Exam candidate)

**IBLCE 試験志願者の氏名(例：Hanako Yamada)**

Meeting 1：（ここはトピックに関係なく、参加した順番で最初に参加した集いは1、次が2となります）

---

Name of Counselor of Group Leader  
司会をしたリーダーの名前(ローマ字で)

Phone  
電話番号

---

Date of Meeting  
集いの日程（例： May 1/2007）

Name of Organization  
団体名（例：La Leche League xx）

---

Topic of Discussion Meeting  
(集いのトピック)

- 例: #1 Advantages of breastfeeding  
#2 The Family and the breastfed baby  
#3 The Art of breastfeeding and avoiding difficulties  
#4 Nutrition and weaning

I certify that the above-named observer attended this discussion meeting of my breastfeeding support group.

（上記の名前の見学者が私の母乳育児サポートグループの集いに参加したことを証明します）

---

Signature of Leader  
(リーダーのサイン)